

新発田青少年健全育成市民会議だより

はばたき

市民みんなで手をたずさえて

わくわく
ドキドキ
みんなで楽しく!!

子どもまつり2008
(10月5日 本丸中学校グラウンド)



金魚すくい



スカットボール



オープニングセレモニー



しおり作り

ごあいさつ



会長 臼井茂夫

新発田青少年健全育成市民会議

青少年の健全育成で大切なことは、「子どもたちの姿を視ること、声を聴くこと、心を感じること」だと言われます。そのためには、まず大人が心を開くことが大事であると思います。

いじめを受けている子が誰にも相談できなくて、一人で悩んでいるケースが多いと聞きます。親に話してもパニックを起こすばかりで頼りにならないそうですが、子どもに信頼されなくなったらお終いです。

ある育成協議会で同じ年頃の子どもを持つ親同士が、悩みを打ち明け合う会を開きました。どの家庭でも大なり小なり問題を抱えています。むしろ問題がない家庭ほど問題ではないかということになり、逃げないで真正面から子育てのいろいろな問題と取り組み、一緒に解決していく仲間づくりができました。親同士が仲間になるということは、子どもたちの人間関係にも大きく影響します。まさに親学の始まりです。

地域でも子供が気軽に駆け込み、心置きなく話を聞いてもらえるような心の一〇番が幅広く開設されること、そして市民一人ひとりが子供の遊びや話し方、関わり方などを影からじつと見守り、どんな小さなサインも見逃さないよう目となり耳となることが、今「地域の子供は地域で育てる」地域力として大きく求められているのです。

今後とも市民会議にさらなるご協力をお願いいたします。

子どもたちの“心”を育てましょう

現代の社会生活や家庭生活の状況には、「育ちにくく、失いやすい心」があるようです。

心をどのように育むか。新潟情報ビジネス専門学校の渡辺 望先生ほか、5人の皆さんから、「思い」を述べていただきました。

子育て

都倉 孝広

私が一番心がけている事は子どもにとって一番のサポーターでいるという事です。

親の価値観やエゴで縛りつけるのでは無く、子どもの好奇心や個性を最大限に引き出してあげる事が大切だと考えています。産まれたばかりの頃は毎日必死で、右左も分からず子どもの事よりも大人の立場で、こうなると面倒だから、これは駄目だからと決め付け、子どもが行動する前に躰けと称して否定していたように思います。

ですが最近大きくなるに連れて気が付きました。

子どもは「育てる」ではなく「育つ」のです。

育てるのでは無く育つ力を伸ばしてあげよう、そう思えるようになってから子育てが楽しくなってきました。

確かに危ない事や、いけない事をしたり何かに迷ったりする時もあります、ほんの少し親がサポートしてあげるだけで、しっかりと考え、少しずつです。自分自身で育つていくと思えます。

私自身まだまだ親として一人

前ではありませんが、今後子ども「育つ」力を信じて、成長していく姿を楽しみにしていこうと思えます。

本当のところは私の方が子どもに育てられているのかもしれないが…。

世界で

いっちゃん好き

本間 与志子

ぎゅぐゅと抱きしめた耳元で囁いた幼い我子の言葉。まるごと受けとめた魔法の言葉に救われる。

毎日、泣いて笑って喧嘩しては仲直りして。何気ない日常の中で「この子らしさ」を見つけては喜び。学校や地域の多くの人の中で成長してゆく姿に感動し、健康でいる事に感謝し。

不安や悩みは山ほど。「もう！！」と大声を出すこともあるけれど、「子は親の鏡」親のあり様ひとつで子どもは変わる。子育ての中で私自身がいろいろ教えられることに気づく。すると心も軽くなり、子どもをじっくり見詰め、話にゆっくり耳を傾けられる。不思議と精一杯生きていく姿や心が見えてくる気がする。そんな子どもの心に寄り添いながら、あるがままに自



子どもの心によりそって

父親が

果たす役割

大山 正義

分らしく伸びていけるよう見守っていける大人でありたいと思う。私にとって大切な宝ですから。

近年の父親、保育園の送迎はするし、卒園式等にも進んで出席する。しかし、子どもが思春期を迎えると、途端に子どもから離れてしまう。父親自身、言うこと聞かない子どもと、どう向き合えばいいかわからない。

我が家でも小四あたりから反抗期を迎え、親の言うことを聞かないこともしばしばある。そういうときこそ私の出番であり、その場を反面嬉しく思っている。それが親からの自立の一步

子育てを

振り返って

渡辺 和子

「今どきの子どもは」と言われて久しい。私が子育てをしていた頃、はたして周囲からどのように見られていたのだろうか。その頃の時代を振り返ってみると今程情報が豊かではなく、唯、親や先輩の話聞きながら夢中で子育てに励んできたように思います。

当時の幼稚園で講演を聞いた時とてもショックを受けた事があります。それは「親は、子を選べるが、子は親を選べない」と言う内容の話でした。

子どもを産みたくなければ産

「保育」とは、その語源は兎も角として、その言葉通り「育ちを保つ」とことだと考えています。保育の現場に身を置いて子どもたちの姿を見てみると、それぞれに育ち方の違いがあり育つ為の力、その素地がしっかりと備わっている事が感じられます。私たちはその育ちを支え、ほんのちよつとお手伝いをしていくのだと言う事を先ず理解しなくてはなりません。

子どもたちが成長発達していく時に最も大きく影響を与えているものは環境です。その為「保育は環境を通して行うことを基本とする」と定められています。その中でも心の育ちを考えた場合、人的環境の影響が大きいと言えます。なぜなら、子どもたちにとって、社会生活を送るモデルとなっているのは周りにいる大人だからです。一度も目にしたことがないのに、突然お年寄りに席を譲る子がいるとは考えられません。他の誰かの思いやりのある行動を目にして、はじめて心が育つ糧になり、表現する方法を知るでしょう。私たちの

心の育ちを支える為に

新潟情報ビジネス専門学校
保育科教諭

渡邊 望

行動は、周りにいる全ての子どもに対するメッセージなのだということを覚えておかななくてはなりません。

本来人間は群れで生活をする生き物です。故に、子どもたちの心の育ちを支えているのは家庭だけではありません。勿論その大きな一端を担っているのは家庭ですが、大勢の大人で大勢の子どもの育ちを支える事が本来のべき姿だと言えます。

置いてはいけない所の自転車、捨ててはいけない所のゴミ、使つてはいけない所の携帯電話、街でよく見かける光景です。このような景色の中で、子どもたちの中にステキな心が育つでしょうか。「パレなければいい」「一人ぐらいなら大丈夫」伝えたいのはそんなことではないはず。ズルをした人が得をしない、正直者がバカを見ない世の中であつて欲しいと願います。

家庭で、地域で、市で、県で、国で。皆で一人ひとりの子どもの育ちを支えているのだという意識が必要なのです。

まなくてすむ。しかし産まれてくる子どもはどんな立場の親でも変わる事の出来ない親である。子を持つ以上特に、母親がしっかりと子育てをして行かなければならないと言う講演でした。すばらしい話を聞き、常にこの言葉を忘れず、親として心掛けてきたように思います。でも、失敗する事も多く子育ての難しさに悩んだ事もありました。

親が如何に子どもに影響を与えるか、只今、子育てのお父さん、お母さん、ガンバッテ！

言葉使いを通して

Mさん

子育てで私が一番心がけていることは、言葉使いですね。今は小さい子でも「ウザい」「キモイ」など普通に使つてます。決して、キレイな言葉とは言えない言葉を意味も分からず使つている。小さいうちは、言つてる本人も言われている本人も、遊び感覚で言つてるのかも知れない。でも、それが大きくなっていくと、イジメにつながる。子どもが使つていても気にもしない親、子どもだけじゃなく一緒に使つて使つてる親。そんな親にはなりたくない。

青少年はぐくみ環境懇談会 社会環境推進委員会 九月二十六日(金)午後一時〜午後五時

◆参集の方々

- ・ 県新発田地域振興局(児童相談所)
- ・ 新発田警察署
- ・ 少年補導委員会
- ・ 民生委員児童委員連合会
- ・ 新発田保護司連絡会
- ・ 新発田地区少年補導委員等連絡会
- ・ 防犯組合
- ・ ウオロク住吉店
- ・ 協同組合新発田商業開発事務局
- ・ セブインレブンジャパンデポ
- ・ 市民会議
- ・ 青少年健全育成センター
- ◆現地研修
- ・ 図書類自動販売機の設置状況(二箇所)
- ・ ウオロク住吉店、ピオ21

◆懇談会での報告等の要旨

- (関係機関、企業等)
- ① 県新発田地域振興局(児童相談所) 子どもへの虐待が増加、地域住民の関心が高まっている
 - ② 新発田警察署
 - ③ ウオロク住吉店
 - ④ ピオ21
 - ⑤ セブインレブンジャパンデポ
- ・ パソコン等の電子メールで犯罪、不審者等情報提供を配信
- ・ 青少年の自転車盗、傷害、暴行事件が減少
- ・ 店内での万引状況と防止策、青少年への適切な対応と今後の課題について
- ・ 店内警備状況と犯罪防止対策について
- ・ 青少年への犯罪防止策、今後の生活のエコロジーに役立つ



現地視察



新発田高等学校ブラスバンド部 (スイングハイソサエティ)



障害者にとっても健常者にと

暮らしやすい環境へ

川東中学校三年 渋谷 柁志

生徒会のいじめ撲滅運動を通して、小さなことからでも取り組む大切さを感じた。また自分から心を開き、思いを伝えることで信頼関係を築き、他の人を支えられる人になりたいと思う。

猿橋中学校三年 加藤 瞳

いじめをなくすために

とても暮らしやすい環境作りが必要で、街中の様々なバリアフリー設備も、私たち健常者の心のバリアが取り除かれた時、真のバリアフリーとなります。

目をすませば

佐々木中学校二年 野田 美穂

耳をすませば聞こえてくる。だれもがしたことのある「ウワサ」。私達は軽い気持ちでウワサをしていいのでしょうか。私達はウワサをされる人のことを考えてみるべきなのです。



青少年健全育成 市民大会を開催!

7月26日(土)
新発田市生涯学習センター

来賓として、片山吉忠市長、市議会議長(代理・渋谷副議長)、教育委員の皆様をお迎えし、300人近い市民の方々の出席のもとに開催されました。

○青少年健全育成功労者の表彰

- ・猿橋小学校区青少年健全育成協議会(会長) 松川 康男様
- ・新発田市子ども会連合会(会長) 加藤 清夫様
- ・新発田市健民少年団(顧問) 白勢 和男様

○活動事例発表 新発田市子ども会連合会

(顧問) 森田 国昭様

- ・「子ども会活動の現状と課題・市子連の役割」

○わたしの主張「市内発表会」

- ・市内5中学校生徒が、日常生活での体験や感懐を若者らしい感性をもって発表(別掲)

最後に、記念アトラクションとして、新発田高等学校ブラスバンド部による軽快な演奏で幕を閉じました。



受賞の方々

「偽」から「義」へ

紫雲寺中学校三年 石井 彩音

耐震強度、食料生産地、賞味期限など、近ごろ私たちのまわりは「偽」でいっぱいです。しかし、自分は、間違いを素直に認められる大人、精一杯誠意を尽くす大人になりたいと思います。

みんなが笑顔で

いるために

本丸中学校三年 榎本 彩華

いじめは、決して許されない。それをなくすためには、挨拶をしたり、声をかけたりすることが大切だ。一人一人が努力すれば大きな力となり、みんなが明るく笑顔で生活できる。

市民会議活動に期待して



青少年健全育成センター
所長 増子 幹男

子どもたちを取り巻く環境は、依然として深刻で気を抜けませんが、新発田の子どもたちが各種大会などで全国レベルの力を発揮している姿が報道される度に、頼もしく心が和みます。

現市民会議は昭和三十年代、全国に先駆けて設立された「新発田青少年育成協議会」が母体となっておりますが、平成十六年度以降、組織体制の見直しを行い、先進的な地域活動は、県内でも高く評価されています。

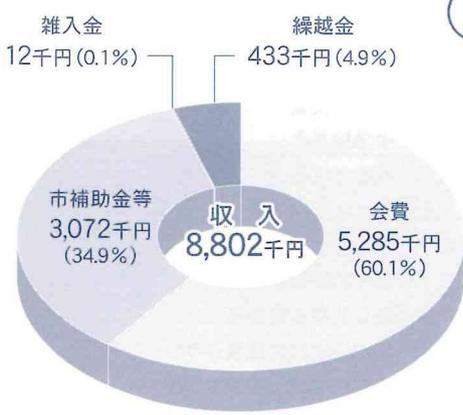
青少年健全育成は難しく、裾野の広さを感じておりますが、子どもの現実を「見逃さない」、「認め誉める」、そして常に「見つめ続ける」と云う所謂、三つの「み」が大切だと云われております。

家庭や地域の絆の希薄化が叫ばれている折、市では、「地域教育力」の醸成を目的に家庭、地域、学校が連携できる体制作りを更に進めることとしておりますが、今後とも、市内全域をカバーする唯一の青少年健全育成団体として、それぞれの役割を明確にしながら、健全育成活動の推進にご期待申し上げます。

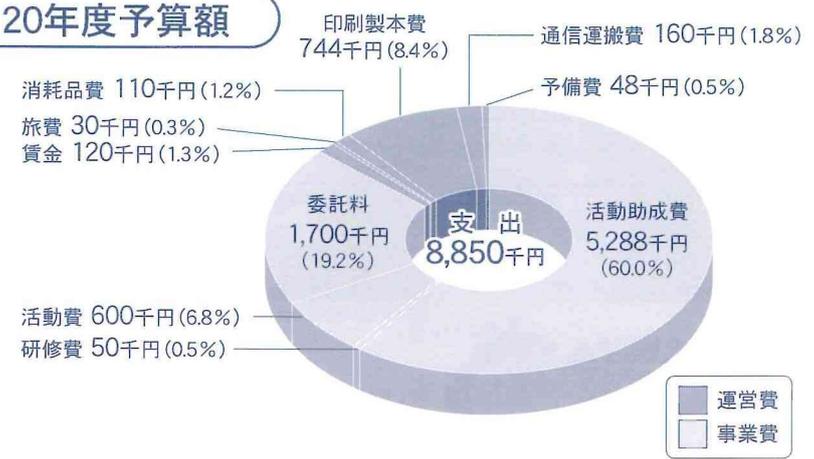
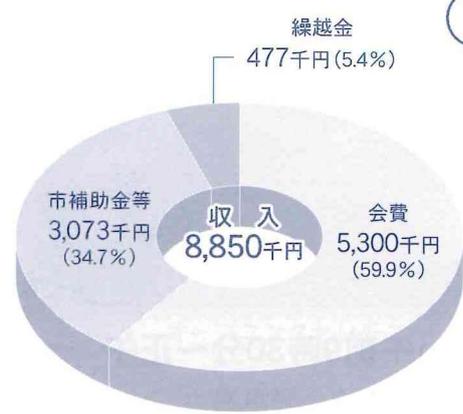
平成20年度理事会を終えて
(5月21日(水)・6月1日(日))

～各世帯から会費をいただきました。ご協力ありがとうございました。～

19年度決算報告



20年度予算額



平成20年度の活動助成費は下記の組織団体に助成しました。

13地区青少年育成組織

組織名	助成金額(円)
外ヶ輪小学校区青少年育成連絡会	327,000
御免町小・一中校区育成会議	320,000
猿橋小学校区青少年健全育成協議会	397,000
二葉地区青少年育成協議会	253,000
住吉小学校区青少年育成協議会	281,000
東豊学区青少年健全育成協議会	333,000
東中学校区すこやか子どもを育てる会	348,800
川東地区自治連合会育成部	177,000
七葉中学校区すこやか育成会	233,000
さわやか佐々木っ子育成会	141,000

豊浦地区青少年健全育成協議会	334,000
紫雲寺地区青少年健全育成協議会	265,000
加治川地区青少年健全育成協議会	251,000

青少年育成団体

組織名	助成金額(円)
市子ども会連合会	938,000
市健民少年団	211,600
市スポーツ少年団	277,400
ボーイスカウト新発田第1団	155,200
少年補導委員会	45,000

役職	氏名	選出区分等(専門委員会等役職)	役職	氏名	選出区分等(専門委員会等役職)
会長	臼井 茂夫		理事	居城 正寿	七葉中学校区すこやか育成会
副会長	田村 光雄		"	星野 忠太	さわやか佐々木っ子育て会
"	高橋 大作		"	後藤 政実	さわやか佐々木っ子育て会
常任理事	大森 陸雄	スポーツ少年団(少年団体活動推進委員会委員長)	"	渡邊 信明	豊浦地区青少年健全育成協議会
"	高橋 剛	ボーイスカウト新発田第1団	"	新井田 明	紫雲寺地区青少年健全育成協議会
"	中村 直子	外ヶ輪小学校区青少年育成連絡会	"	佐藤 孝一	加治川地区青少年健全育成協議会
"	皆川 美枝	豊浦地区青少年健全育成協議会	"	猿子 洋司	民生委員児童委員連合会
"	比企 広正	紫雲寺地区青少年健全育成協議会(地域活動推進委員会委員長)	"	櫻井 忠夫	保護司連絡会
"	長谷川 清	加治川地区青少年健全育成協議会	"	小池 完治	新発田地区少年補導員等連絡会
"	大倉 繁良	少年補導委員会(社会環境推進委員会委員長)	"	加瀬 博	児童相談所
"	宮村 嘉吉	防犯組合	"	藤田 和徳	新発田警察署
"	富樫 政晴	自治会連合会(組織強化推進委員会委員長)	"	荒井 重人	自治会連合会
"	渡邊 和昭	学識経験者	"	齊藤 光夫	自治会連合会
"	若月 学	学識経験者	"	湯浅 喜六	新発田地区交通安全協会
理事	永松 九子	子ども会連合会	"	石見 徹	小学校長会
"	青山 武夫	健民少年団	"	丸山 雅人	中学校長会
"	宮崎 光衛	新発田地区緑の少年団育成会	"	石井 哲彰	高等学校長会
"	浮島 一雄	御免町小・一中校区育成会議	"	伊藤登茂子	市立保育園長会
"	松川 康男	猿橋小学校区青少年健全育成協議会	"	伊藤 純子	私立保育園長会
"	伊藤 正仁	二葉地区青少年育成協議会	"	布施 美子	市立幼稚園長会
"	横坂 宣弘	住吉小学校区青少年育成協議会(編集委員長)	"	斎藤 孝正	私立幼稚園協議会
"	石井 真理	東豊学区青少年健全育成協議会	"	近 弘子	住吉小学校区母親クラブ
"	渡邊 喜夫	本丸中学校区明るい子どもを育てる会	"	大川原さとみ	加治川地域子育てクラブ
"	木川 正直	第一中学校区「未来を築く子どもを育てる会」	"	石井 辰吉	学識経験者
"	長谷川健一	猿橋中学校区すこやかな子どもを育てる会	"	渡辺 富子	学識経験者
"	湯浅佐太郎	東中学校区すこやかな子どもを育てる会	"	金田 緑	学識経験者
"	石黒 秀樹	東中学校区すこやかな子どもを育てる会	"	青山 房子	学識経験者
"	藤間 政昭	川東地区自治連合会育成部	"	若桑 茂	学識経験者
"	渋谷 晃	川東地区自治連合会育成部	監事	小山志賀之助	
"	坂上 新作	七葉中学校区すこやか育成会	"	今村由記子	

青少年健全育成「市民一斉パトロール」のお知らせ

とき 11月3日(祝日)午前9時30分～正午

・出発式 9時30分～10時 青少年育成センター駐車場

(雨天は屋内ミニ体育館)

・パトロール等 10時30分～正午(中学校区毎)

パトロール等は、中学校区の活動となります。(別の日に行う地区もあります。)

明日を担う青少年の健全育成のために大勢の皆様のご協力をお願いします。

～詳しくは、市民会議事務局またはお住まいの育成協議会へ～

あとがき

このたび表彰を受けられた三人の方々と、活動事例を発表された森田国昭さんの、それぞれ二〇年〇三〇年以上にわたって「青少年育成」に尽くされ、健全育成の基盤づくりへのご功績に敬意の念を深くしております。

感動、思いやり、感謝や公共の心をどう育てるか。

子どもの幼少期からの体験を重ねることが大切といわれます。渡辺先生は、子どもをとりまく大人たちの影響が大きく、家庭や地域での日常生活で、大人人のモデルとしての対応が大切と述べておられます。

(横坂)

編集部

弘み子 緑 夫子
宣さと 富 忠 房
坂原 辺 田 井 山
榎 大 渡 金 櫻 青

発行 新発田青少年健全育成市民会議
事務局 新発田市青少年健全育成センター
住所 新発田市緑町二丁目六番三十六号
電話 (〇二五)四二六〇八九七